

ロビー展 防災・減災，命を守ろう！



安佐南区八木3丁目



福島県南相馬市

福山市津波 ハザードマップ全体図

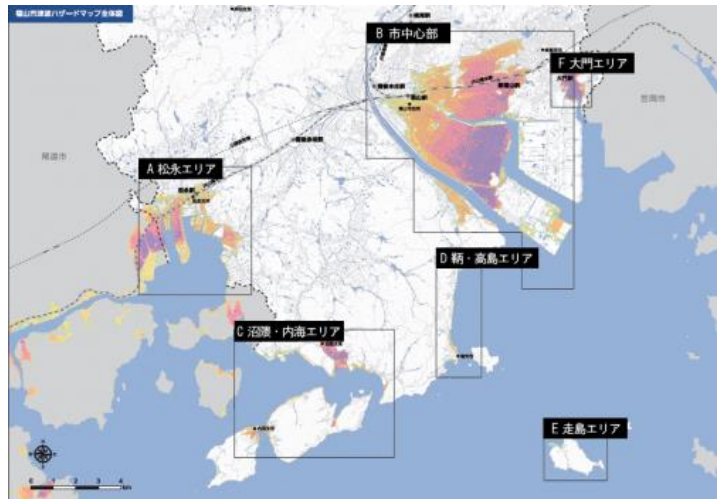
福山市では、地震・津波・洪水・土砂災害についてそれぞれのハザードマップを作製して、避難場所・避難所・広域避難所を指定しています。

日頃からみなさまのお住いや職場のある地域のそれぞれの災害の危険度、避難場所を確認しておいてください。

各マップは、市役所本庁・各支所・公民館・コミュニティーセンター（館）に常備してあります。

また、福山市のホームページ（防災情報）から見ることもできます。

(<http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/bosai/>)



期間：**3月23日（金）まで**

場所：**福山市人権交流センター ロビー**

2016年6月22日の夜から降り続いた雨によって23日朝には、福川や猪之子川などが氾濫・決壊して山手町や瀬戸町などが浸水しました。また土砂崩れでバイパスや一部の県道などが通行止めになり交通がマヒ状態となりました。

福山は、比較的天災の少ない都市と言われてきましたが、今回のような自然災害が発生したことにより、今後、さらに災害に強い都市となることが求められています。

近い将来、起きる確率が高いと言われている南海トラフ地震が、もし発生したらもっと大規模な交通マヒ等によって、消防車や救急車も通行できないことが想定されます。

東日本大震災や阪神・淡路大震災での状況や自助・共助・公助について学びます。

『福山市こころをつなぐ手話言語条例』が制定されました

『福山市こころをつなぐ手話言語条例』は、2017年（平成29年）12月20日に施行されました。

「障害者基本法」で言語と位置づけられた手話の普及や理解を進めることを目的に制定されたもので、手話通訳者の養成、学校現場で児童・生徒が手話に親しむための教育活動、災害時に当事者への情報提供などの施策を推進するというものです。

2018年（平成30年）1月からは、市役所窓口には「筆談マーク」や「手話マーク」が掲示されています。手話の普及や理解をすすめるとともに、様々な人が安心して窓口に出かけられる取組みの一つです。

●お問合せ

障がい福祉課（Tel928-1062）まで

《ふくやまピース・ナビ企画》

語り部に学ぼう！

～次世代に戦争を語り継ぐ！ルー証言～

私からあなたへ …バトンを！

戦争末期、沖縄は戦場になり、本土は空襲が続くようになりました。

一方で、日本の周辺国こそ、本当の意味で戦場だったのです。

終戦により、そこから帰国された方に、戦時下の暮らしや戦地の様子を証言していただきます。

また、被爆体験伝承者のお話も聞き、語り継ぐことの大切さも学びましょう！

◆皿海 久治さん（満蒙開拓青少年義勇軍 桑田中隊拓友会元会長）

◆北村 富喜子さん（15年間満州で生活、終戦後引き揚げ）

◆船井 真奈美さん（被爆体験伝承者）

日時：2018年3月21日（水・祝日）

10:00～11:30

場所：福山市人権平和資料館

福山市丸之内1-1-1

TEL 084-924-6789

主催：福山市人権平和資料館 ふくやまピース・ナビ

人権交流センターをご利用ください!!

団体交流室の登録申請も随時受付中!!

福山市人権交流センターでは、さまざまな人権問題の解決に向けて共に考え、交流する場として部屋をお貸ししています。多くの市民・団体・グループの方々のご利用をお待ちしております。

※このような場合は、利用できません。

◎営利を目的とする場合

◎施設の設置目的に適合しない場合

◎政治活動や宗教活動を目的とする場合

貸し室

階	室名	収容人数	階	室名	収容人数
1階	大ホール	400人	4階	研修室1(和室)	10
	会議室	40		研修室2(和室)	20
2階	会議室	50		実習室	5
3階	会議室1	60	5階	研修室1(和室)	20
	会議室2	40		研修室2(和室)	16
	学習室	90		研修室3(和室)	16
4階	会議室	80		研修室4(和室)	16